

Version3.0. y

201904

自動録画防犯カメラ RD1006AT

取扱説明書



型番:AUTMTSEC

保証期間: 12カ月

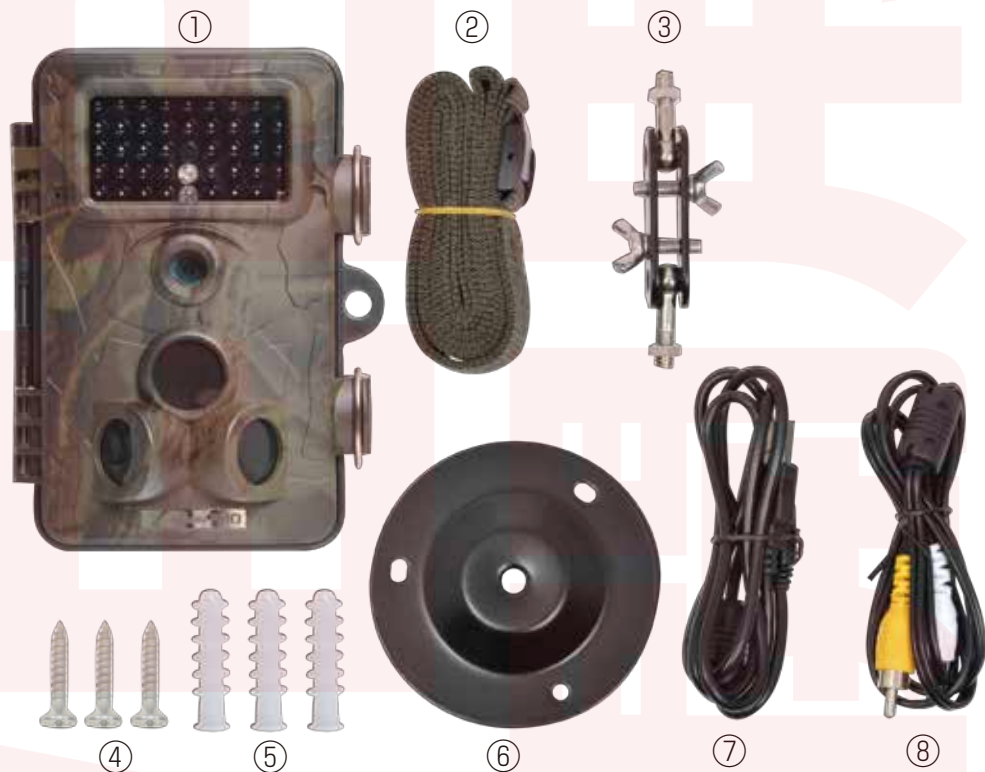
※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

1. 目次

1. 目次	2
2. セット内容	3
3. ご利用における注意事項	4
4. 各部名称	5
前面・裏面	5
内部	6
5. カメラの準備	7
5.1. ケースの開閉	7
5.2. バッテリーを入れる	7
5.3. SD カードの挿入	8
5.4. 固定方法	8
5.5. 壁掛け用のスタンドについて	8
5.6. すぐに使いたい場合には？	9
6. カメラの操作方法	10
6.1. モードの切替について	10
6.2. 再生モード時の操作方法	10
6.3. 各種設定について	11
6.4. 夜間撮影について	12
6.5. 通常モードについて	12
6.6. 動作検知の作動範囲の確認	13
6.7. ファイル形式について	13
6.8. SD カードがいっぱいになった場合	13
7. パソコンとの接続について	14
8. 製品仕様	15
9. サポートのご案内	16

2. セット内容

ご利用前に内容物をご確認下さい。



- ①カメラ本体 ②巻き付け用ストラップ ③スタンド用パーツ
④スタンド用ネジ(3本) ⑤アンカー(3本) ⑥壁掛け用スタンド
⑦USBケーブル(100cm) ⑧AVケーブル(100cm)
⑤取扱説明書(この冊子です)



Note:

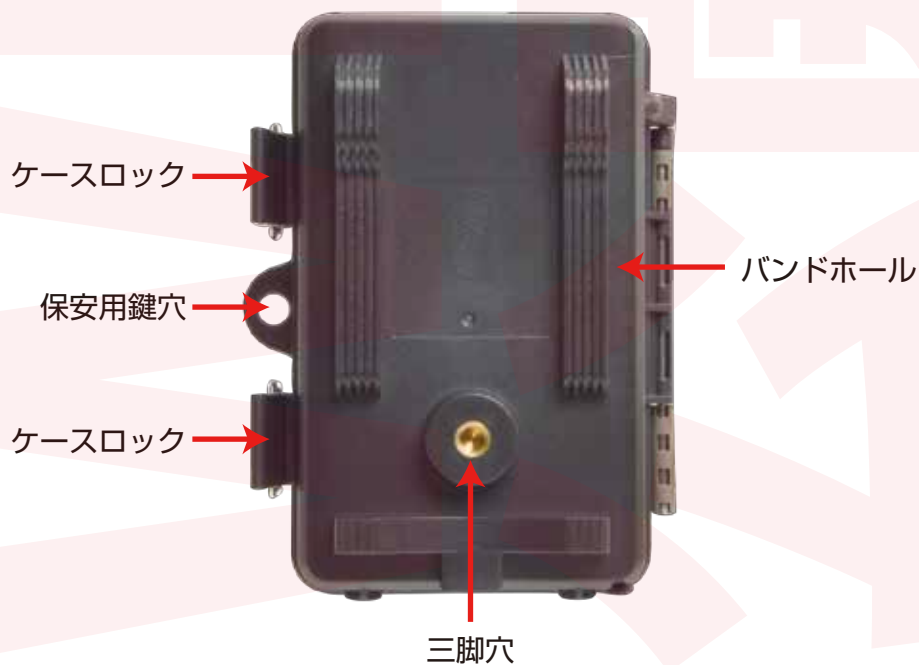
レンズおよび液晶面の保護フィルムを剥がしてからご利用下さい。

3. ご利用における注意事項

本製品およびアクセサリは正しくお使い下さい。誤って利用すると商品の破損や思わぬケガをする場合がございます。

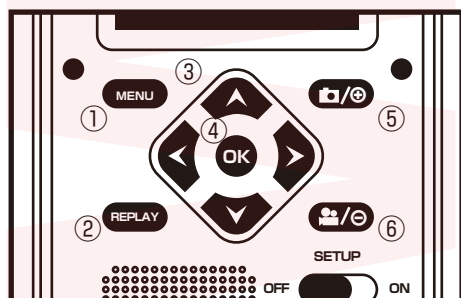
- 本製品およびアクセサリは正しくお使い下さい。誤って利用すると商品の破損や思わぬケガをする場合がございます。
- この製品は個人での利用を前提に設計されています。録画した映像の個人情報等の取り扱いについては十分ご注意下さい。
- カメラ本体、付属のアクセサリや包装されているビニール袋などを小さいお子様のそばに放置しないようにご注意下さい。
- 万が一カメラ本体内部に水が入った場合には直ちに電源をオフにし、バッテリーを外し十分乾燥させてからご利用下さい。もし動作しない場合には弊社サポートまでご連絡下さい。
- 落下などカメラに大きな衝撃を与えないで下さい。高所に設置する場合には付属の固定ベルトなどでしっかりと固定してご利用下さい。
- カメラを分解したり、改造を加えないで下さい。破損や故障の原因となり保証対象外となります。
- 正しい乾電池または付属の電源ケーブルをご利用下さい。異なるケーブルや電池を利用すると破損や火災の原因となります。
- 落雷など悪天候の元で利用しないで下さい。本体破損の原因となります。

4. 各部名称





操作ボタン詳細



- ①MENU…各種設定メニューの呼び出し・データの削除
- ②REPLAY…SD カードに保存されたデータの再生
- ③選択ボタン…メニュー項目の選択時などに使用
- ④OK ボタン…選択した項目の決定などに使用
- ⑤写真撮影ボタン…写真撮影、ボリュームアップ、写真拡大
- ⑥動画撮影ボタン…動画撮影、ボリュームダウン、写真縮小

5. カメラの準備

5.1. ケースの開閉について

写真1



写真2

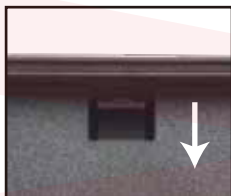


写真1の様にケースロックの爪を起こし、ケースのフックを外して下さい。
再びロックをする場合には写真2の赤丸部分をプラスチックの突起にかけ、フックを倒して元の位置に戻して下さい。

5.2. 電池のセット

ケースのロックを外し、本体を開くとバッテリーカバーが現れます。写真のツメを下ろしてカバーを開け、単三電池8本(別売)を入れて下さい。

**電池を入れる時は必ず電源をオフして下さい。
誤動作や故障の原因となります。**



本製品は、USB電源での稼働も行えます。その場合はUSB-ACアダプタ(別売)に付属のUSBケーブルを差し込み、コンセントでご利用下さい。パソコンのUSB端子に繋ぐと撮影ファイル操作となり、カメラ撮影は行う事ができないのでご注意下さい。



Note:

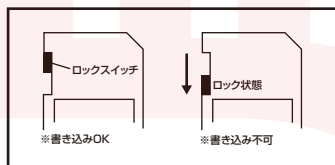
- マンガン電池や充電式電池もご利用頂けますが、電圧が低いため誤動作を起こす場合がございます。通常は新品のアルカリ単三乾電池をご利用下さい。
- 電池残量が少なくなると警告音になります。その場合速やかに乾電池を交換して下さい。乾電池を交換する場合には一度に全ての乾電池を交換して下さい。

5.3. SDカードを挿入する

本製品をご利用になる場合には**必ずSDカードを挿入した状態**でご利用下さい。
SDカードは ~32GB(class10以上推奨)がご利用頂けます。



ラベル面を上にして、カチッと音がするまで奥に押し込んで下さい。取り出す場合にはカードを少し押し込むとバネの力でカードが押し出され取り出すことができます。



SDカードがロック状態になっていると録画や撮影ができません。
必ずロックスイッチを確認して挿入して下さい。

5.4. ベルトでの固定方法

本製品を木や柱などに固定する場合に付属の固定ベルトをご利用下さい。
取付方法は下の写真を参考に取付けて下さい。



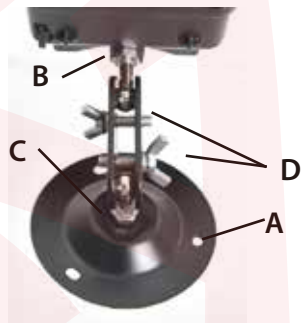
※カメラがしっかりと固定されるようベルトをきつく調整して下さい。

5.5. 壁掛け用スタンドでの固定方法

壁掛け用スタンドを利用することで本製品をしっかりと壁に固定する事ができます。

- A:ドリルホール
- B:カメラ三脚ネジ(※本製品の下部にネジ穴があります。)
- C:固定用ボルト
- D:角度調整用ネジ

石膏ボードなどの崩れやすい壁に設置する場合は、付属のアンカーをご使用下さい。
壁に穴を開けて、最初にアンカーを取り付け、アンカー内にネジを取付けます。



Note:

壁に固定する為には、壁に穴を開ける必要があります。お客様ご自身で壁への固定が難しい場合には、リフォーム業者などにご相談下さい。特にアンカーを使用する場合には、専門業者にご相談する事をお勧めいたします。

5.6. すぐに使いたい場合には

「5. カメラの準備」が完了し、時計設定をすればすぐに本機を使うことができます。

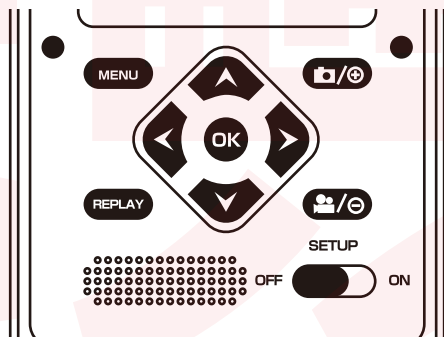
出荷時に下記の様な設定となっております。

特に変更の必要が無ければ、そのままスイッチを「ON」に移動する事ですぐにご利用頂けます。

- ・撮影モード：写真撮影…静止画を撮影します
- ・写真サイズ：5M…2592 × 1944 のサイズで撮影、16GBSD カードで約 12300 枚撮影が可能です
- ・インターバル：30 秒…撮影間隔。撮影→30 秒→撮影…となります。
- ・タイムスタンプ：オン…撮影した写真に日時が入ります。
- ・パスワード：オフ
- ・日付時刻：下の内容を確認して時計を設定して下さい。

◆日付時刻設定方法

- ①切替スイッチを【SETUP】にスライドさせます。
- ②電源が入ったら、MENU ボタンを押してメニューを呼び出します。
- ③▼ボタンを押して【日付時刻】を選択します。
- ④【OK】ボタンを押します。
- ⑤年が点滅するので、上下選択ボタンで正しい年に変更します。
- ⑥右選択ボタンを押すと、月・日付…と選択が移動します。正しい日時を入れて下さい。
- ⑦全て選択後【OK】ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。
- ⑧以上で日付時刻の設定は完了です。



6. カメラの操作方法

カメラを実際に設置する前に動作確認を行って下さい。本製品には実際に撮影できる範囲や動きを確認するための「テストモード」がございます。初めにテストモードで録画の環境を確認してからカメラを設置する事をおすすめします。

6.1. モードの切替について

5.1. を参考に本製品を 2 分割に開いて下さい。カメラ本体下部の右側にモード切替スイッチがあります。

- ・ OFF…電源を切ります
- ・ SETUP…テストモード、撮影したデータの再生や各種設定を行います
- ・ ON…実際にカメラでの撮影を開始します

※各スイッチの切り替えはゆっくり行って下さい。電源を ON にする場合でも一旦「テストモード」に切り替えてから、スイッチを ON に切り替えて下さい。

※テストモード時に前面の LED ランプが点灯する場合があります。これは動作検知の検知範囲を確認する為の LED ランプとなります。詳しくは「6.6. 動作検知の作動範囲の確認」を確認下さい。

※ USB 電源を利用した場合、OFF スwitchは機能しません。スイッチが OFF の位置にあっても電源が ON の状態になります。またそのまま USB 電源を取り外しても、電源が ON のままになります。その場合、スイッチを一旦「SETUP」に移動してから、再度 OFF 状態にして下さい。

6.2. 再生モード時の操作方法

テストモード時に「REPLAY」ボタンを押すと再生モードになります。

- REPLAY：再生モードに移行します。もう一度押すとテストモードに戻ります。
- MENU：(再生モード時)記録された動画(映像)の削除が出来ます。表示されたデータ、または全てのデータが削除できます。一度削除されたデータは元に戻りません。十分ご注意ください。
- ▲▼：再生するデータを選択します。
- ◀▶：動画再生時の早送り / 巻き戻し (2 倍・4 倍) を行う事が出来ます。
- OK：動画の再生をします。もう一度押すと停止します。
- 🗶/🔊：動画再生時…ボリュームアップ 静止画再生時：画像の拡大と切り抜き
- 🗶/🔊：動画再生時…ボリュームダウン 静止画再生時：画像の縮小と切り抜き



6.3. 各種設定について

動画の撮影方法や日時設定などはテストモードから行います。本体のスイッチを「SETUP」に移動して、テストモードに切り替えて下さい。テストモードに移動後、メニューボタンを押すことで設定画面に切り替えられます。

- モード…写真・ビデオ・写真とビデオ（写真撮影後、動画撮影を行います）
- 写真サイズ…カメラ（静止画撮影）モード時の画質を選択出来ます。数字が大きい方が画質が良くなりますが、データ容量が大きくなります。
 - ・0.5MP(640 × 480)…1枚約200KB 16GBSDカードで約80000枚撮影
 - ・2.0MP(1600 × 1200)…1枚約600KB 16GBSDカードで約27000枚撮影
 - ・5.0MP(2592 × 1944)…1枚約1.3MB 16GBSDカードで約12300枚撮影
 - ・8.0MP(3264 × 2448) …1枚約1.6MB 16GBSDカードで約10000枚撮影
- ビデオサイズ…録画される動画の画質を選択出来ます。数字が大きい方が画質が良くなりますが、データ容量が大きくなります。
 - ・1920 × 1080(15fps)…約30MB/10秒 16GBSDカードで連続撮影約88分
 - ・1280 × 720(30fps)…約30MB/10秒 16GBSDカードで連続撮影約88分
 - ・848 × 480(30fps)…約20MB/10秒 16GBSDカードで連続撮影約130分
 - ・720 × 480(30fps)…約16MB/10秒 16GBSDカードで連続撮影約170分
- 連続写真…写真撮影時、一度に複数の写真を撮影します。（連続撮影）1枚～9枚まで選択できます。
- ビデオ長…1回あたりの撮影時間です。指定した時間で一度保存します。（録画は停止しませんが）1秒～180秒まで5秒単位で設定できます。



Note:

夜間の場合、「ビデオ長」設定で30秒以上の撮影時間を設定した場合でも、一回あたり撮影できるビデオの長さは最大30秒までとなります。夜間撮影においては赤外線照射で電力を多く使うので、電池の消費を抑えるためこのような制限を設けております。なお、昼間の場合は、設定通り撮影されます。

- インターバル…初めに録画された後、次の録画を始めるまでの間隔を調整します。連続で撮影しSDカードが無駄なファイルで溢れてしまうことを防ぎます。5秒～59分59秒まで1秒単位で設定できます。
- シャッター…シャッタースピードの設定です。1/15,1/20,1/30
- 上書き…SDカードのデータがいっぱいになった場合、古いデータから上書きするかどうかを設定します。オン（上書き）オフ（上書きなし）
- 定期撮影…写真モード時のみ 指定した時間の間隔を開けながら、写真を撮影させます。雲が流れる様子や植物の成長など、ゆっくりとした変化を長時間撮り続ける場合などに利用出来ます。動作をオンにした場合、定期撮影の文字の下に【撮影間隔設定】が表示されます。1秒単位で時間設定が可能です。設定した間隔毎に写真を撮影します。
- PIR…人感センサーのオンオフ設定
- 音声録音…音声の録音のオンオフ設定
- 自動電源オフ…テストモード時に操作がない状態で、自動的に電源を切る時間を設定する事ができます。オフ（電源オフなし）3m（3分）5m（5分）10m（10分）
- バックライトタイマー…テストモード時に操作がない状態で、自動的に液晶画面の消灯時間を設定する事ができます。※電源は切れません。オフ（消灯なし）1m（1分）3m（3分）5m（5分）

6.3. 各種設定について

- フラッシュライト…赤外線ライトの明るさを設定できます。自動 / 高 / 低。
- タイマー…タイマー設定することで指定した時間（2 つまで登録可能）動作させる事ができます。夜間のみ利用や定期的に無人になる時間などを指定する事で効率的に運用する事が可能です。オンにした場合【タイマー 1 開始】【タイマー 1 停止】【タイマー 2 開始】【タイマー 2 停止】が表示されます。それぞれ時間を設定して下さい。【時間フォーマット】設定により、24 時間制 / 12 時間制どちらかで設定します。
- 日付時刻…日時の設定
- 時間フォーマット…12 時間制（AM/PM）か 24 時間制での表示を設定できます。
12（12 時間制） 24（24 時間制）
- タイムスタンプ…撮影時に撮影時間等を記録する機能についてオン・オフの切り替え
- カメラ名称…写真撮影時に、英数字を入れる事ができます。例えば複数のカメラを使用している場合、この名称によって区別する事が出来るようになります。
- パスワード…4 桁の数字を設定する事によって、テストモードで電源を入れるたびにパスワードが必要になります。**※パスワードを忘れてしまった場合、解除する方法はありません。絶対にパスワードを忘れないようにして下さい。**
- 言語…メニューの言語設定。日本語の他に英語など 10 か国語に対応しています。
- TV 出力…NTSC PAL 日本で使用するには NTSC を選択して下さい。
- フォーマット…SD カードのフォーマット（初期化）が出来ます。初めてお使いの場合には必ず本機で SD カードをフォーマットしてからご利用下さい。
※フォーマットの処理を行うと全てのデータは削除されます。
- 初期設定…各設定が工場出荷状態に戻ります。
- システム…ファームウェアの確認や更新を行います。更新が必要な場合に別途ご案内致します。

6.4. 夜間撮影について

本機は 42 個の赤外線 LED を搭載、夜間の動画・静止画撮影が可能となっています。夜間撮影は周囲の明るさに応じ自動的に作動、3 m ~ 20 m の範囲内に動作する物体を感知すると自動的に撮影（または録画）を開始します。
※赤外線 LED ライトの点灯は目視できません。



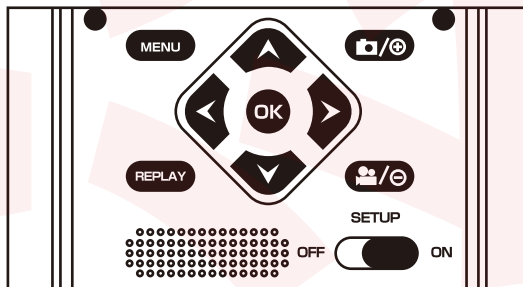
Note:

録画または撮影は設定時に選択した撮影方法で撮影されます。赤外線を利用して録画された映像は白黒となります。赤外線の作動範囲（3 ~ 20m）以外では作動しない場合があります。



6.5. 通常モードについて

テストモードにてアングルや撮影方法等を設定した後、スイッチを「ON」にスライドさせると通常モードになります。通常モードになると、画面右下にカウントが表示され、約 5 秒後に画面のオフと共に動作が開始致します。



6.6. 動作検知の作動範囲の確認

本機を設置する際、動作検知機能が作動する範囲を確認する事が出来ます。テストモード時、動作検知が反応するとLEDが青く点灯します。動作検知の範囲から外れるとLEDは消灯しますので、どの程度の範囲で撮影可能か確認する事が出来ます。センサーの範囲は上下左右で約120度、約20mの範囲で反応します。
※周囲の環境により異なります。



Note:

野外で木などに取付ける場合、樹の枝などがセンサーの妨げにならない様にご注意下さい。

6.7. ファイル形式について

録画された動画や映像は、SDカード内のDCIM/100STLTHフォルダ内に記録されます。また、記録された動画はAVI型式で記録され、Windows標準の動画再生ソフト「WindowsMediaPlayer」等で再生出来ます。写真はJPG形式で保存されます。

6.8. SDカードがいっぱいになった場合

上書き設定をオンにしている場合は、古いデータから上書きします。オフの場合は上書き撮影はされず、それ以上は記録が出来なくなります。新しいSDカードを用意するか、フォーマット等してご使用下さい。

7. パソコンとの接続について

本機と PC を USB で接続することで、SD カードに録画をした動画を PC で再生することができます。※ SD カードリーダー搭載の PC や、別途 SD カードリーダーをお持ちの場合は、本機から SD カードを取り外して、直接接続いただいても結構です。本製品の「miniUSB 接続ポート」に USB ケーブルを接続します。反対側を、パソコンの USB 端子に USB ケーブルを接続すると、自動的に電源が入りパソコン上でフォルダが開きます。

※エクスプローラー上でリムーバブルディスクとして認識されます。

※自動的にフォルダが開かない場合、以下の動作を行って下さい。

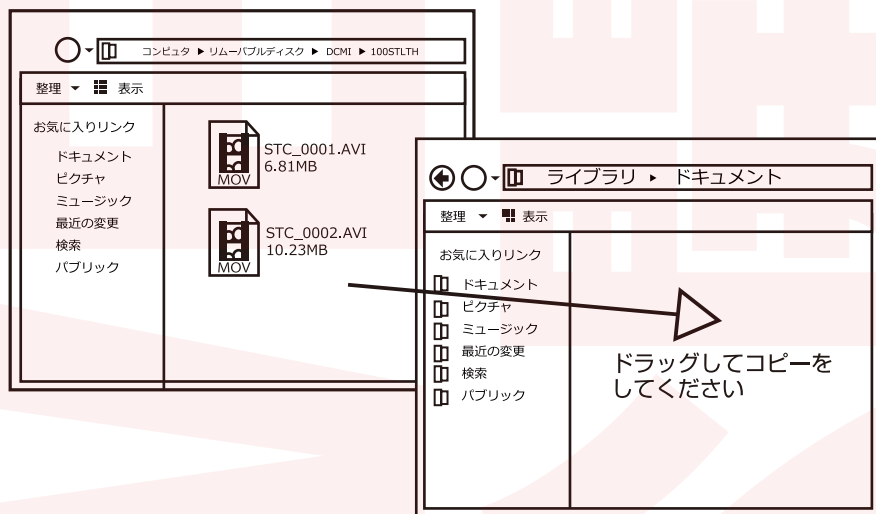
◎ Windows7 の場合、スタートボタン→コンピューターをクリック

◎ Windows8、10 の場合、スタートボタンを右クリックし、エクスプローラーをクリックしてください。

「リムーバブルディスク」をダブルクリックで開き、「DCIM」フォルダ内の「100STLTH」フォルダに動画が保存されています。

※ PC で録画した動画を再生する場合は、SD カードから一度 PC のハードディスクにコピーし再生を行ってください。SD カードから再生した場合、正常に再生できない場合があります。

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記の様に保存したい場所へ（この例ではドキュメントフォルダ）ドラッグしてコピーをしてください。



PC 上で録画した動画を削除する場合は、該当のファイルをゴミ箱に入れて削除を行ってください。※ゴミ箱にいと、即削除されますのでご注意ください。

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている（画面右下の時間表示の左側に表示されます）「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックし、メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「HTFHTR RD1006」の取り出しの文字をクリックしてください。

8. 製品仕様

サイズ	幅 98 × 奥行 76 × 高さ 135(mm)
重量	302g (本体のみ、電池含まず)
電源	単三電池 × 8 本 (乾電池は付属いたしません)、USB より給電
内容物	本体、USB ケーブル、AV ケーブル、巻き付け用ストラップ、 壁掛け用スタンド、スタンド用ネジ (3 本)、アンカー (3 本)、 取扱説明書 ※ SD カード、乾電池は付属いたしません。別途ご用意下さい。
センサー	5 メガピクセル 1/2.5 CMOS センサー
レンズ	F=7.45 F/NO 3.0 FOV=55° オート赤外線フィルター付
赤外線ライト	波長：940nm (不可視光領域) 使用範囲：約 1m (夜間 3m) ~ 20m 搭載個数：42 個
モニタ	2.4 インチ
対応メモリ	SD カード (~ 32GB) class10 以上推奨
撮影データ	●写真：JPG 形式 0.5MP(640 × 480)、2.0MP(1600 × 1200)、 5.0MP(2592 × 1944)、8.0MP (3264 × 2448) ●動画：AVI 形式 1920 × 1080(15fps)、1280 × 720(30fps) 848 × 480(30fps)、720 × 480(30fps)
写真連続撮影枚数	1 ~ 9 枚
人感センサー	反応距離：最大 20m
撮影開始反応速度	センサー作動後約 0.4 秒で撮影を開始します
撮影インターバル	5 秒 ~ 59 分 59 秒 (1 秒単位で設定)
動画撮影時間	1 ファイル：10 秒 ~ 180 秒 (5 秒単位で設定)
録画動作種類	動画のみ / 写真のみ / 動画 + 写真 ※動画 + 写真の場合は、撮影開始時に写真を 1 枚撮影後動画を撮影
動作モード	動作検知撮影、インターバル撮影、定期撮影 (写真のみ)
対応言語	日本語・英語・中国語など 10ヶ国語
保護等級	IP66 ※完全防水ではありませんので浸水させないようご注意ください。
連続スタンバイ時間	6 カ月 ※使用環境、撮影状況により異なります。
保証期間	1 年間

9. サポートのご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応させていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品一式を弊社サポートセンターまでご送付下さい。（お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として送料着払いにてご送付下さい。）

取り扱い説明書記載内容と実際の操作方法に違いがある場合、新しい新しいマニュアルを公開している場合がございます。ダウンロードページをご確認下さい

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&A ページに解決方法が記載されている場合がございます。合わせてご確認ください。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、次のアドレスまでご連絡下さい。

support@thanko.jp

サンコーカスタマーサポート（修理品の送付先）

〒101-0021

東京都千代田区外神田 4-9-8 神田石川ビル 4F

TEL：03-3526-4328 FAX:03-3526-4329

（月～金 10：00～12：00 13：00～18：00 土日祝日を覗く）